

3県復興グルメが競演

「おしかモビードック」
グランプリ輝く

東日本大震災の被災地で復興グルメのグランプリを決める「第3回復興グルメF1大会」が21日、石巻市鮎川浜の復興商店街で開催された。被災3県の地元グルメ12品が顔を並べ、食を通じて復興の加速化に期待を込めた。投票の結果、鯨肉の竜田揚げをパンにはさんだ「おしかモビードック」（おしかのれん街）が最高賞のグランプリを射止めた。

復興仮設商店街

白慢の逸品



大会は同商店街「おしかのれん街」、気仙沼復興商店街、NPO法人アムタの主催。第1回は今年1月に気仙沼市、2回目は4月に大船渡市であり、手挙げ方式で3回目は石巻市が会場となった。

石巻地方からはおしかモビードック、石巻三陸揚げ（石巻まちなか復興マルシェ）、折浜バーガー（スマイルカー・ファイチャリング・折浜マザーズ）、宝イカ飯（浜友&J.E.N.）の4品を出品。宮城県は気仙沼市、南三陸町を含めて6品、岩手県は5品、初参戦の福島県は「りゅうくう蛸（たこ）焼」■南

各店舗には常に行列ができていた

が、一番の喜び」と話した。

ていた。

4回目は10月ごろの開催が見込まれ、閉会式では復興マルシェと折浜マザーズ、南三陸さんさん商店街（南三陸町）、南町紫市場（気仙沼市）の4か所が候補地に名乗り出た。近く調整が行われ、次回の開催地と日時が決まる見通しだ。